

各関係機関の長
各病虫害防除員 殿

宮崎県病虫害防除・肥料検査センター所長

病虫害防除情報第7号

トビイロウンカの発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

トビイロウンカの初飛来が確認されました。今後の発生状況に注意しましょう。

1. 作物名 普通期水稻

2. 病虫害名 トビイロウンカ

3. 発生状況

県内4箇所（延岡市、宮崎市、国富町、都城市）に設置した予察灯のうち、延岡市で7月7日にトビイロウンカの雌成虫1頭の誘殺を確認した。

4 防除上の注意

- 1) 7月7日に飛来したトビイロウンカの第1世代（飛来次世代）幼虫の防除適期は7月5～6半旬、第2世代幼虫の防除適期は8月4～5半旬と予想されるので、発生状況を確認して防除を行う。
- 2) 本虫は株元に生息し、低密度であっても、その後の増殖率が高く坪枯れを引き起こすので、薬剤は株元に十分到達するよう散布する。
- 3) 箱施薬剤を使用しているほ場でも、薬剤によっては効果が劣る場合があるので発生に十分注意する。

5. その他

- 1) 防除薬剤等その他の詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）、病虫害防除・肥料検査センター等の関係機関に照会すること。
- 2) 農薬の使用についてはラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守する等厳重な注意を払うとともに危被害防止に努める。また、周辺作物の栽培状況等に留意し、地域全体で農薬のドリフト防止に努める

《連絡先》

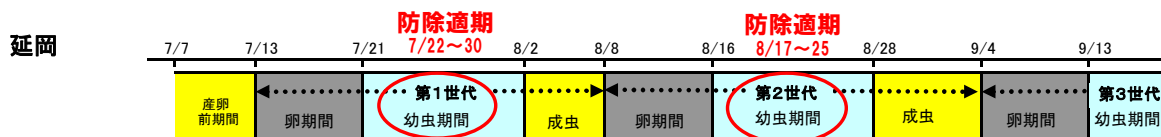
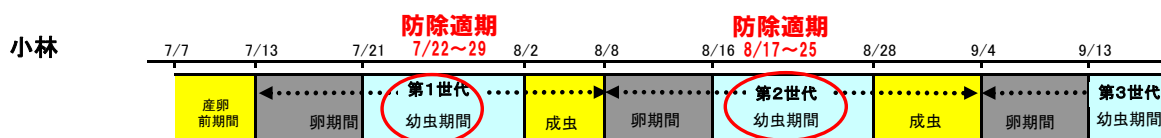
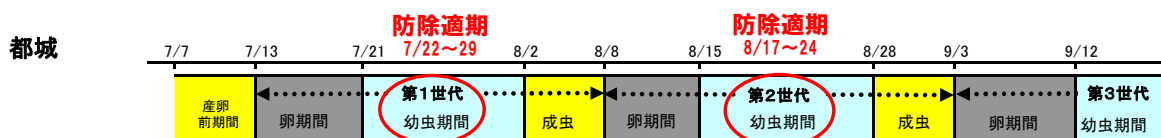
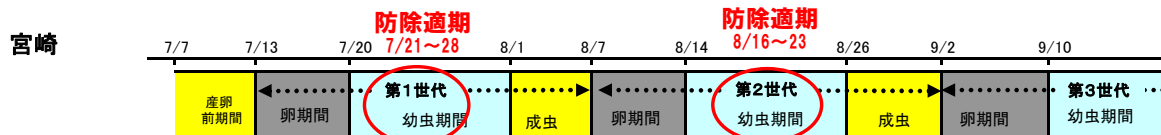
宮崎県病虫害防除・肥料検査センター 中村

Tel:0985-73-6670 Fax:0985-73-2127

E-mail:byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

トビイロウンカの発生世代予測（H23.7.14現在）

飛来日：7/7



成虫(産卵前期間)
 卵期間
 幼虫期間

※発生世代予測の飛来日は県内における初飛来日(7月7日)、気温は7月13日までは実測値、それ以降は平年値とした。
また、実際の発生は、地域や今後の気温の推移により若干異なる可能性がある。

※発生世代予測は「有効積算温度による海外飛来性害虫の発生予測支援システム(Ver. 2.12)」より算出。